

2019年3月期 第2四半期 決算説明会

(2018年4月1日～9月30日)

— 内 容 —

I. 2019年3月期 第2四半期 業績説明

1. グループの状況
2. 上期トピックス
3. 決算概要
4. 販売チャネル別売上変動
5. セグメント別売上変動
6. 営業利益の増減要因
7. 財務状況
8. 配当の状況

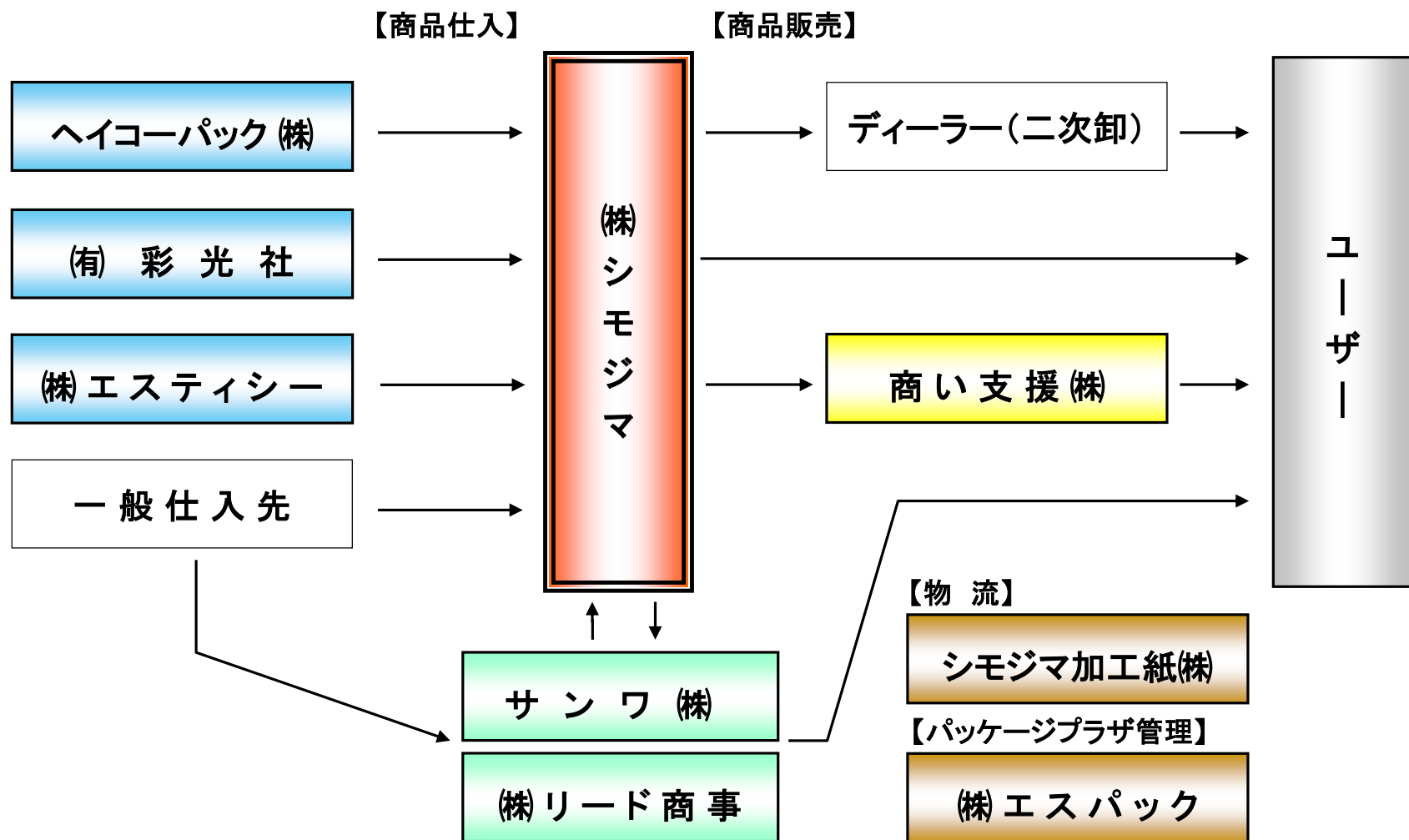
II. 通 期 の 見 通 し

1. 2019年3月期 通期業績予想
2. 2019年3月期 業績予想の修正
3. 2019年3月期 設備投資
4. 2019年3月期 下半期重点テーマと施策
5. 今後の課題と中期方針

III. 質 疑 応 答

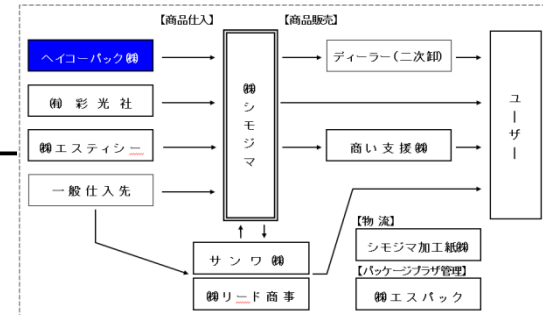
I . 2019年3月期 第2四半期 業績説明

1. シモジマグループの状況(連結対象)



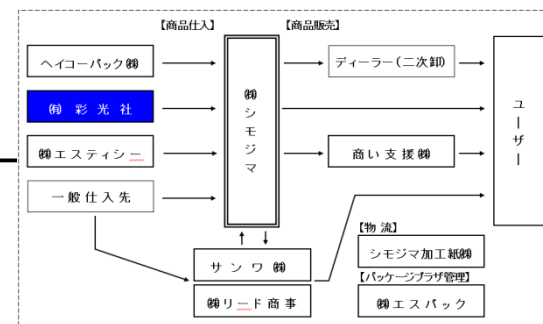
ヘイコーパック(株)

紙製品(紙袋・包装紙等)製造



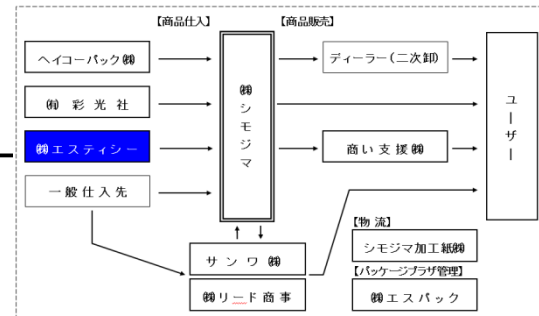
(有) 彩 光 社

ラベル・シールの印刷・製造



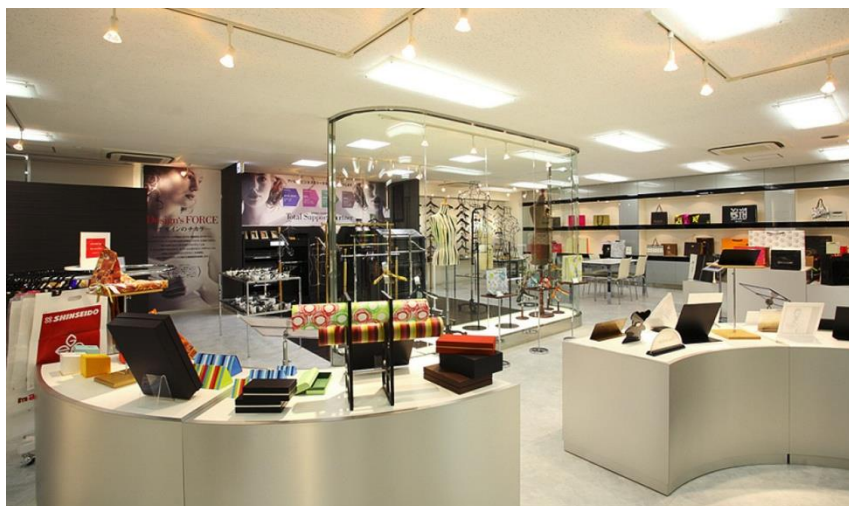
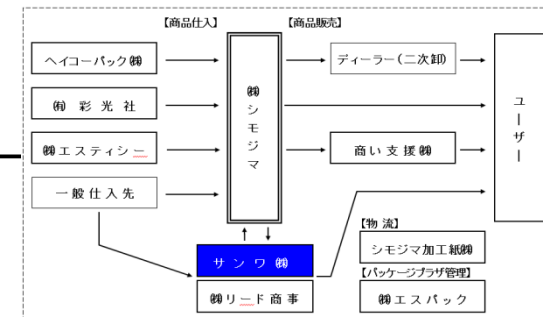
(株)エスティシー

海外製品の仕入



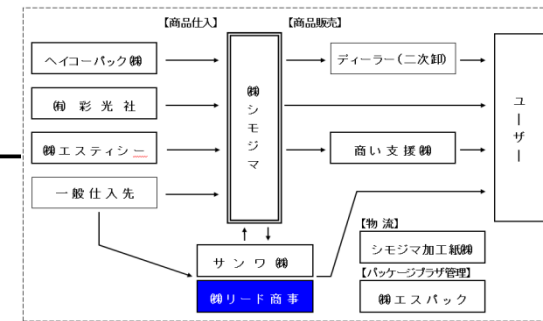
サンワ (株)

業務用ハンガーやアパレル業界向け副資材の販売

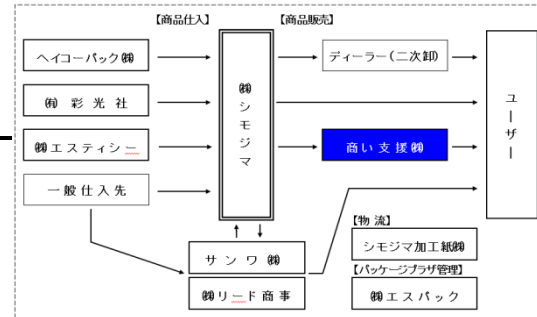


(株)リード商事

花材・園芸関連用品の卸売



インターネット販売システム支援



[紙袋は、株式会社シモジマが運営する包装用品・店舗用品の総合通販サイトです](#)

商い支援

ログイン

マイページ

ようこそ ゲスト様 会員登録は[こちら](#)

ご利用案内

お問い合わせ

電話でのお問い合わせ ☎ **0120-997-157**
【受付時間】月曜～金曜（祝日を除く）9:00～17:30

現在の合計額

0円(税込)

カートを見る

カタン!
商品コード注文

[詳細条件で検索する](#)

初めての方はこちら

今すぐ使える**会員限定7つの特典付き**
商い支援会員 登録募集中!

▶ **新規会員登録する**

▶ 会員限定7つの特典とは?

会員の方はこちら

▶ ログインする

▶ マイページへ

↓ カテゴリから探す

- ▶ 紙袋
- ▶ 包装紙
- ▶ 箱
- ▶ ポリ袋
- ▶ OPP袋
- ▶ 衛生・清掃用品
- ▶ 食品包装資材
- ▶ キッチン用品
- ▶ テーブル用品
- ▶ ラッピング用品
- ▶ リボン

レジ袋/紙袋/ギフトボックス/のし紙/包装紙/エアキャップ/リボン

**酒販店様に必要な資材は、
商い支援にお任せください!**

▶ **特集はこちら**

季節のおすすめ

2017 Christmas
ぬくもりあるラッピングで
大切な人へ贈り物...

クリスマスのラッピングは商い支援で

2017クリスマス特集

2017-2018 新年を彩るアイテムがここに!

歳末正月特集

2017-2018歳末正月特集

ピックアップ特集

随時更新中!

新商品

新商品随時更新中

シモジマオリジナルブランド **HEIKO**

シモジマオリジナルブランド HEIKO

業務用ハイターシリーズで
効率的に 除菌・漂白!

業務用洗剤で実績! 除菌対策特集

福袋用 紙袋 特集

福袋特集

OPP袋 ピュアパック

- ベーカリー・製菓
- アパレルショップ・雑貨屋さん
- フラワーショップ
- 通販ショップ

大幅 **PRICE**

店舗用品の総合通販サイトです

マイページ

お問い合わせ

電話でのお問い合わせ

0120-997-157

【受付時間】 月曜～金曜（祝日を除く） 9:00～17:30

カートを見る

カクタン！

商品コード注文

ドまたは商品コードを入力

検索する

詳細条件で検索する

資材特集

材など...

備にはかせない商品をご紹介します。

自分のお店にあったものを！

業態別で探す！

使う場所別で紹介！

アイテムで探す！

店舗装飾アイテム

店舗入口用アイテム

店内関係

店舗備品

レジ周辺用アイテム

バックヤード用アイテム

買い忘れございませんか？

うっかり！

買い忘れランキング

業界最大級の歴史と実績がある

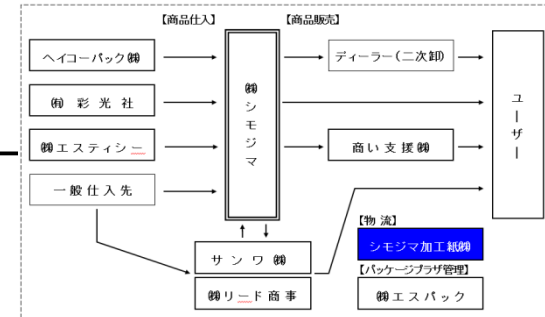
「商い支援」だから知っている

意外と忘れがちなアイテム

BEST5を発表！

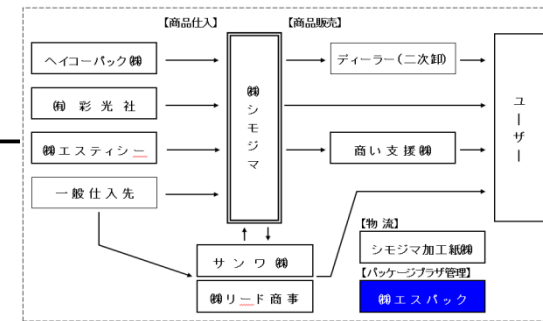
シモジマ加工紙(株)

物流業務



(株)エスパック

パッケージプラザの管理



2. 2019年3月期 上期 トピックス

2018年4月 店舗屋号「プロパック」の変更
シモジマ、又はパッケージプラザに順次変更

2018年5月 パッケージプラザ広島西店(直営店舗)オープン
同物件内に広島営業所を移転

2018年7月 「シモジマ・オンライン・ショップ」オープン
オムニチャネル政策 本格始動

3. 2019年3月期 上期 決算概要

【連結】

科 目	単 位	2018年3月期 上期		2019年3月期 上期	
		金 額	前 期 比	金 額	前 期 比
売 上 高	百 万 円	22,711	0.0%	22,953	1.1%
売 上 総 利 益	百 万 円	7,362	2.3%	7,098	▲3.6%
売 上 総 利 益 率	%	32.4	0.7 _{pt}	30.9	-1.5 _{pt}
販 管 費	百 万 円	6,805	2.3%	7,063	3.8%
営 業 利 益	百 万 円	557	1.3%	35	▲93.7%
経 常 利 益	百 万 円	644	10.1%	110	▲82.9%
親会社株主に帰属する四半期純利益	百 万 円	420	▲1.8%	94	▲77.6%

4. 販売チャネル別売上変動

【単体】

(百万円)

	2018年3月期 上期			2019年3月期 上期		
	金 額	前 期 比	構 成 比	金 額	前 期 比	構 成 比
店 舗 販 売	6,056	▲2.7%	28.8%	5,786	▲3.2%	27.3%
営 業 販 売	14,997	1.8%	71.2%	15,443	3.0%	72.7%
シモジマグループ加盟店 (パッケージプラザ)	2,579	▲1.6%	12.3%	2,501	▲3.0%	11.8%
デ ィ ー ラ ー (二次卸・包装用品販売店)	9,968	2.2%	47.3%	10,321	3.5%	48.6%
ユ ー ザ ー (百貨店・専門店等)	2,410	3.6%	11.4%	2,590	7.5%	12.2%
そ の 他	40	24.6%	0.2%	31	▲21.2%	0.1%
合 計	21,053	0.5%	100.0%	21,230	0.8%	100.0%

【子会社】

	2018年3月期 上期		2019年3月期 上期	
	金 額	前 期 比	金 額	前 期 比
サ ン ワ (株)	896	▲9.4%	892	▲0.4%
(株) リ ー ド 商 事	810	▲4.9%	829	2.4%

5. セグメント別売上変動

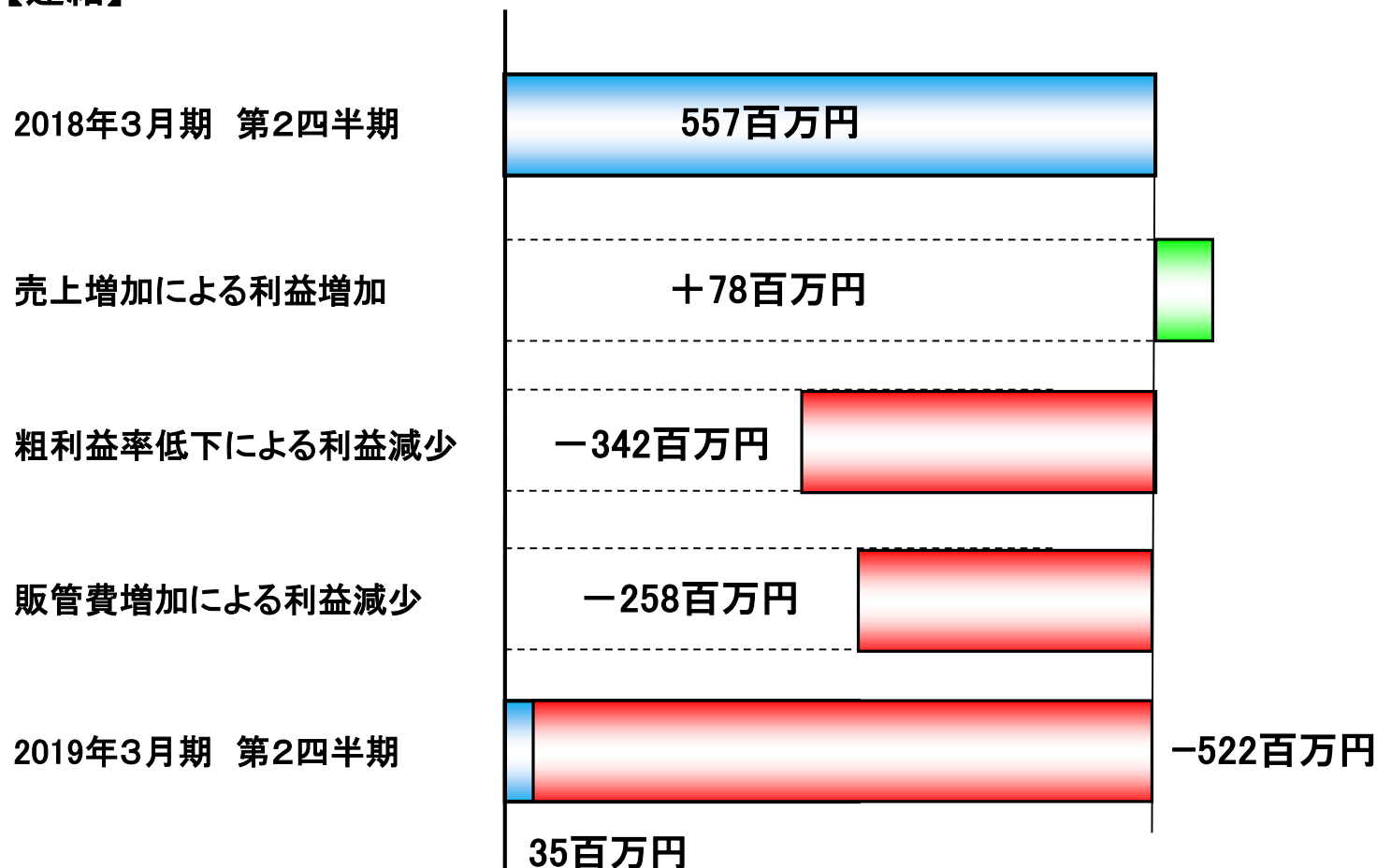
【連結】

(百万円)

	2018年3月期 上期			2019年3月期 上期		
	金 額	前期比	構成比	金 額	前期比	構成比
紙 製 品 事 業	4,390	1.6%	19.3%	4,254	▲3.1%	18.5%
化成品・包装資材事業	12,324	0.6%	54.3%	12,618	2.4%	55.0%
店 舗 用 品 事 業	5,997	▲2.2%	26.4%	6,081	1.4%	26.5%
そ の 他 事 業	0	—	0.0%	0	—	0.0%
合 計	22,711	0.0%	100.0%	22,953	1.1%	100.0%

6. 営業利益の増減要因

【連結】



7. 財務状況

■貸借対照表 1 (抜粋)

【連結】

<資産の部>

(百万円)

勘 定 科 目	2017年9月末 ①	2018年3月末 ②	2018年9月末 ③	増 減 額③-①
現金及び預金	9,974	10,765	9,172	▲801
受取手形及び売掛金	5,822	5,961	5,937	115
たな卸資産	5,623	5,365	6,056	433
建物・造作設備・機械設備	5,104	4,887	4,809	▲295
リース資産(有形・無形)	1,093	1,092	1,004	▲88
土地	7,361	7,361	7,549	187
ソフトウェア	279	354	586	306
投資有価証券	558	687	627	68
保険積立金	1,733	1,800	1,699	▲33
資産合計	39,220	39,971	39,255	34

在庫の増加
設備投資・経費の支払いの増加

商品在庫の増加

減価償却費による
減少

土地取得(保木間)

オムニチャネル関連

■貸借対照表 2 (抜粋)

【連結】

<負債の部>

(百万円)

勘 定 科 目	2017年9月末①	2018年3月末②	2018年9月末③	増 減 額 ③-①
支払手形及び買掛金	2,209	2,148	2,060	▲148
未払法人税等	242	449	126	▲115
未払金(短期・長期)	736	757	693	▲42
リース債務 (短期・長期)	577	605	534	▲43
土地再評価繰延税金負債	277	277	277	—
退職給付に係る負債	1,026	1,045	1,064	37
負債合計	6,210	6,465	5,912	▲298

利 益 の 減 少

<純資産の部>

(百万円)

勘 定 科 目	2017年9月末①	2018年3月末②	2018年9月末③	増 減 額 ③-①
利益剰余金	36,981	37,397	37,233	252
その他有価証券評価差額金	312	401	373	61
繰延ヘッジ損益	10	▲17	27	17
土地再評価差額金	▲6,195	▲6,195	▲6,195	—
退職給付に係る調整累計額	▲0	4	3	4
純資産合計	33,010	33,505	33,343	333
負債純資産合計	39,220	39,971	39,255	34

前期下期利益 674百万円
当期上期利益 94百万円
配当金の支払い▲516百万円

■損益計算書

【連結】

(百万円)

勘 定 科 目	2018年3月期上期	2019年3月期上期	増 減 額
売上高	22,711	22,953	242
売上原価	15,349	15,854	505
売上総利益	7,362	7,098	▲263
物流費	1,876	2,012	135
人件費	3,133	3,192	59
その他	1,795	1,858	63
販管費合計	6,805	7,063	258
営業利益	557	35	▲522
営業外収益	116	118	2
営業外費用	28	43	14
経常利益	644	110	▲534
特別損益	8	46	38
法人税・住民税関係	232	62	▲170
親会社株主に帰属する四半期純利益	420	94	▲326
包括利益	507	95	▲411

商品仕入価格の上昇

運賃の値上げ

■キャッシュフロー計算書（抜粋）

【連結】

（百万円）

区 分	2018年3月期上期	2019年3月期上期
税金等調整前四半期純利益	653	156
減価償却費	371	354
売上債権の増減額（▲は増加）	▲67	24
たな卸資産の増減額（▲は増加）	▲203	▲691
仕入債務の増減額（▲は減少）	▲80	▲87
法人税等の支払額	▲529	▲403
営業活動によるキャッシュ・フロー	53	▲918
固定資産の取得による支出	▲185	▲499
固定資産の売却による収入	30	21
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲197	▲371
リース債務の返済による支出	▲108	▲75
配当金の支払額	▲257	▲258
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲327	▲302
現金及び現金同等物の期首残高	10,263	10,583
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,792	8,991

8. 配当の状況

	1株あたり年間配当金		
	第2四半期	期 末	年 間
	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	11 00	11 00	22 00
2019年3月期(実績)	11 00	—	22 00
2019年3月期(予想)	—	11 00	

Ⅱ. 通期の見通し

1. 2019年3月期 通期業績予想

科 目	単 位	2018年3月期 通期		2019年3月期 通期(予想)	
		金 額	前 期 比	金 額	前 期 比
売 上 高	百万円	46,965	▲0.1%	47,900	2.0%
売 上 総 利 益	百万円	15,260	0.0%	14,800	▲3.0%
売 上 総 利 益 率	%	32.5	0.0pt	30.9	-1.6pt
販 管 費	百万円	13,725	2.4%	14,200	3.5%
営 業 利 益	百万円	1,534	▲17.4%	570	▲62.8%
経 常 利 益	百万円	1,785	▲13.3%	780	▲56.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	百万円	1,094	▲8.6%	520	▲52.5%

2. 2019年3月期 業績予想の修正

【連結】

(百万円)

上 期	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当り四半期純利益
前回発表予想 (A)	23,000	240	300	220	9円37銭
実績値 (B)	22,953	35	110	94	4円02銭
増減額(B-A)	▲47	▲205	▲190	▲126	—
増減率(%)	▲0.2	▲85.4	▲63.3	▲57.3	—
前期第2四半期実績	22,711	557	644	420	17円92銭

通 期	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当り当期純利益
前回発表予想 (A)	47,900	1,270	1,450	940	40円05銭
今回修正予想 (B)	47,900	570	780	520	22円16銭
増減額(B-A)	—	▲700	▲670	▲420	—
増減率(%)	—	▲55.1	▲46.2	▲44.7	—
前 期 実 績	46,965	1,534	1,785	1,094	46円62銭

■業績予想値と実績値との差異及び通期業績予想の修正の理由

(1) 上期業績予想値と実績との差異の理由

営業利益の予想と実績との差異は粗利額の減少と販管費の増加によるもので、その内粗利額の減少要因が約8割を占めます。粗利額の差異の主要因は商品仕入価格の上昇です。化成品分野においては原油を始めとする原材料価格の高騰により商品仕入価格が予想より約5%上振れした状態で第2四半期も続きました。その結果、粗利額が予想を超えて大幅な減少となりました。販管費の差異の主要因は物流費の増加です。物流費の中の運賃において、主として主要路線便の運賃の値上げの影響額が見込比約5%の差異が生じ物流費の増加要因となりました。以上の理由により各利益がいずれも予想値を大きく下回る結果となりました。

(2) 通期業績予想の修正の理由

通期の修正理由としましては商品仕入価格の高止まりが今後も暫く続くと思われること、また運賃の値上げの影響を下期も見込んだことで上記のとおり修正をしております。

3. 2019年3月期 設備投資

■ 2019年3月期 設備投資

計画	上期実績
約 15.3 億	4.8 億

<上期実績>

・ 店 舗 投 資	: 0.4 億
・ 生産設備 投 資	: 0.3 億
・ 物 流 投 資	: 0.1 億
・ I T 投 資	: 1.3 億
・ そ の 他 投 資	: 2.7 億
合 計	4.8 億

4. 2019年3月期 下半期 重点テーマと施策

1. オムニチャネル政策の推進

- ・ 通信販売
- ・ 店舗販売
- ・ 営業販売

2. 店舗売上回復策

3. 新I-Orderによる得意先開拓

4. 重点業界営業政策の推進

5. コストアップ対応

6. 物流費増加の抑制

5. 今後の課題 と 中期方針

■今後の課題

1. 消費税増税への対応
2. 環境問題への対応

■中期方針

1. オムニチャネル政策を軸とした事業拡大
チャネル、シェア、顧客層の拡大
2. 経営基盤の強化
3. 経営体制の強化

Ⅲ. 質 疑 応 答